

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年8月24日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年8月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|---|-------|-------|
| 1 | <p>【免震重要棟の陸側遮水壁設備のシステム監視用パソコン本体の不良について】 当社社員が、新事務本館の陸側遮水壁設備のデータ取得用パソコンで8.5m盤の地下水位のデータを確認したところ、8月18日23時からデータが欠測していることを確認。 調査の結果、免震重要棟にある陸側遮水壁設備のシステム監視用のパソコン本体が起動しないことを確認。 今後、パソコンを交換予定。 なお、当該箇所の地中温度データについては、正常に取得できており、温度評価によって、陸側遮水壁の遮水機能に問題がないことを確認。</p> | G III | 8月19日 |
| 2 | <p>【高性能多核種除去設備における監視装置のLANケーブル等の異常を示す警報の発生について】 当直員が、運転待機中の高性能多核種除去設備において、監視装置のLANケーブル等の異常を示す警報の発生を確認。 現場を確認したところ、監視装置とLANケーブルの接続箇所のゆるみ等は確認されなかったため、LANケーブル等に何らかの不調が発生したと思われる。 なお、LANケーブルは2ルートあり1ルートは通信可能なため、監視機能に支障はない。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。</p> | G III | 8月22日 |
| 3 | <p>【運用補助共用施設における非常用電気品(A)区域給気高性能フィルタの一部外れについて】 当直員が、運用補助共用施設のパトロールにて、非常用電気品(A)区域の空調フィルタ差圧が至近の値よりも低下していることを確認。 現場を確認の結果、高性能フィルタ10個の内2個が外れていることを確認。 なお、他8個の高性能フィルタならびに高性能フィルタの前段に設置されているプレフィルタは外れていないことを確認。 プレフィルタならびに、他の高性能フィルタにより、ほぼ放射性物質は除去されるため、環境への影響は少ない。 今後、高性能フィルタの交換を予定、それまでは、プレフィルタを追加した上で、1日1回、目視にてフィルタの状態を確認する。</p> | G III | 8月21日 |